

適用規格					
定 格	使用温度範囲	-25℃ ～ +85℃	保存温度範囲	-25℃ ～ +85℃	
	電 圧	AC 30 V , DC 42 V	_____	_____	
	電 流	1 A	適合ケーブル	φ5	
性 能					
	項 目	試 験 方 法	規 格	QT	AT
構造	外観、構造及び仕上げ	目視、寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。	○	○
	表示	目視にて確認する。		○	○
電気的性能	接触抵抗	単位コネクタをDC 1 Aで測定する。	30 mΩ以下	○	○
	絶縁抵抗	DC 100 Vで測定する。	1000MΩ以上	○	○
	耐電圧	AC 100 Vの電圧を1分間印加する。	せん絡・絶縁破壊がないこと。	○	○
機械的性能	コネクタの挿抜力	_____ の綱製ピンで測定する。	挿抜力 — N 以上	—	—
	コネクタの挿抜力	適合コネクタで測定する。 但し、ロック機構は除く。	挿抜力 25 N 以下	○	—
	繰り返し動作	1000 回の抜き差しを行う。	接触抵抗： 50 mΩ以下	○	—
	耐振性	周波数 10～ 55 Hz, 振幅 0.75mm, 加速度 — m/s ² で 3方向各2時間 試験する。	①10μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと	○	—
	耐衝撃性	加速度 490 m/s ² , 持続時間 11 ms, 正弦半波 3方向各 3 回試験する。	①10μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと	○	—
	定常状態の耐湿性	温度 40℃, 湿度 90～95 %中に 96 時間 放置する。	①絶縁抵抗： 5MΩ以上（高温時） ②絶縁抵抗： 50MΩ以上（乾燥時） ③破損、ひび、部品のゆるみがないこと	○	—
環境性能	温度サイクル	温度 -55℃ → 常温 → +85℃ → 常温 時間 30 → 10～15 → 30 → 10 ～ 15 分 を 5サイクル試験する。	①絶縁抵抗： 1000MΩ以上 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと	○	—
	塩水噴霧	濃度 5 %の塩水, 48 時間放置する。	はなはだしい腐食がないこと。	○	—
	耐熱性	温度 +85℃中に 96 時間放置する。	破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐寒性	温度 -55℃中に 96 時間放置する。	破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	はんだ耐熱性	はんだこてをこて先温度+380±10℃で 3 ⁺¹ / ₀ 秒間ソルダー・ホット部へ当てる。	外観の変形及びコネクタに著しいがたのないこと。	○	—
	はんだ付け性	はんだこてをこて先温度+350±10℃で 2～3秒間のはんだ付けを行う。	はんだ付け面がはんだでぬれている こと。また、はんだの小塊がないこと。	○	—
	△の数	訂正記事	設計	検図	年月日
Q					
備考			承認	MO.SATOH	06.08.24
			検 図	EJ.KUNII	06.08.24
			担 当	HS.KAWASHIMA	06.08.24
			製 図	MK.SATO	06.07.06
試験規格の記載のない試験方法はJIS C 5402を適用している。					
注 QT: 確認試験 AT: 製品検査 ○: 適用項目		図番	SLC4-110374-72		
HRS	製品規格表		製品名	HR25-7TJ-4P (72)	
	ヒロセ電機株式会社		製品コード	CL125-0014-0-72	△ 1/1